

この据付説明書は、リモコン関連の据付方法・注意事項を記載しております。室内ユニット・室外ユニット・他に付属の説明書と合わせてご覧ください。正しく工事していただくために、工事前に、必ずこの説明書をよくお読みください。



1. 安全上のご注意

- 工事前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事をしてください。
- いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- △警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
- △注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。

状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの。
●本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。

- ⊘ 絶対にしないでください。
- ⚠ 必ず指示どおりに行ってください。

●お使いになる方は、この取扱説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

△警告

- 据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。
- 据付工事は、この据付説明書に従って確実に進行。
据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。
当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。
- 据付は、重量に十分耐える所に確実に進行。
強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。
- 電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。
電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。
- 据付工事は、必ず電源をしゃ断して進行。
感電、故障や動作不良の原因になります。
- 改修は絶対にしない。また、修理はお買上げの販売店に相談する。
修理に不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。
- 移動再設置する場合は、販売店または専門業者に相談する。
据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
- 修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF にする。
修理・点検にあたって、電源ブレーカが ON のままだと、感電およびケガの原因になります。
- 特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。
油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス(アンモニア・硫黄化合物・酸など)の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電、火災、故障の原因になります。
- 大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。
感電、火災、故障の原因になります。
- 洗濯室など水のかかる所では使用しない。
感電、火災、故障の原因になります。
- ぬれた手で操作しない。
感電の原因になることがあります。

△警告

- 本機を水洗いしない。
感電、火災、故障の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。
- リモコンケーブル引込口をパテでシールする。
水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。また、水分が浸入すると画面表示不良の原因になります。
- 病院・通信事業所などに据付ける場合、ノイズに対する備えを行うこと。
インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響により、誤動作や故障の原因になります。リモコン側から医療機器・通信機器への影響により、医療行為の妨げ・映像放送の乱れや雑音の弊害が生じる原因になります。
- リモコンの上ケースおよび USB 端子カバーを取り外したまま放置しない。
水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。

△注意

- リモコンを下記場所に設置しない。
(1) リモコンの変形・誤動作・故障の原因になる場合があります。
・直射日光のあたる場所
・周囲温度が 0℃以下、40℃以上になる場所。
・取付面に凹凸のある場所。
・取付部が強度を有しない場所。
(2) リモコン内部部品へ水分が付着し、画面表示不良の原因になります。
・リモコンが結露する湿度の高い場所
・水がかかる場所
(3) リモコンの温度センサーを使用して室内温度を検知する場合、正確な室温を検知できない場合があります。
・部屋の平均的な温度を検知できない場所。
・熱源の影響を受ける場所。
・ドアの開閉による室外空気の影響を受ける場所。
・直射日光やエアコンから吹き出した風が直接当たる場所。
・壁面温度と室内温度の差が大きい場所。
(4) 室内機にエアフィルター自動昇降機能付パネルを使用する場合、昇降動作を確認できない場合があります。
・室内ユニットが見えない場所。
- パソコンに USB で接続する場合、専用のソフトウェアを使用する。
パソコンに他の USB 機器とリモコンを同時に接続しない。
リモコン・パソコンの誤動作・故障の原因になります。

2. 部品確認

下記が付属されています。

付属品	リモコン本体、木ねじ(φ 3.5 × 16)2本、取扱説明書、据付工事説明書
-----	--

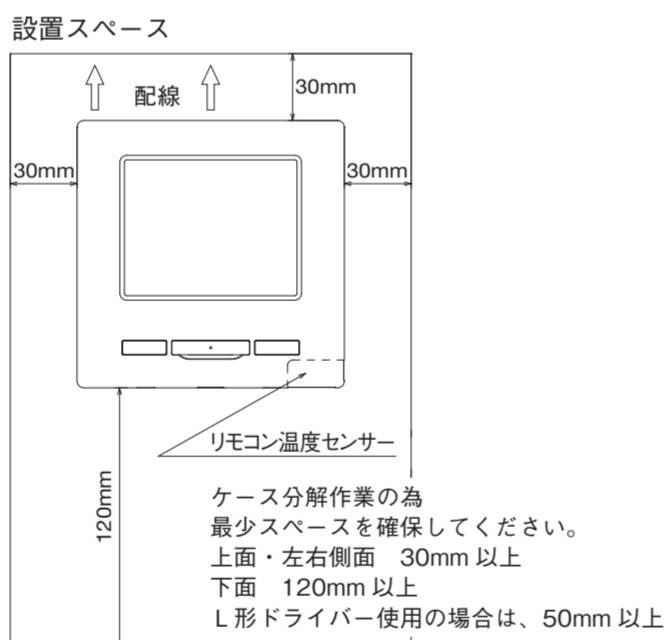
現地手配部品は、以下です。各々の据付方法に従い準備してください。

品名	所要量	記事
スイッチボックス 1個用 又は 2個用 (JIS C8340)	1	壁面に直接据付ける場合は不要です。
薄鋼電線管 (JIS C8305)	必要量	
ロックナット・ブッシング (JIS C8330)	必要量	リモコンケーブルを壁面に這わす場合に必要です。
モール (JIS C8425)	必要量	
パテ	適量	隙間シール用
モリーアンカー	必要量	
リモコンケーブル (0.3mm ² × 2 線)	必要量	100m を超える場合は右表

延長距離が100mを超える場合 リモコンケース内を通る配線は最大0.5mm ² 以下とし、リモコン外部の近傍で配線接続により、サイズ変更してください。配線する際は水分等が浸入しない様な処置をおこなってください。	
200m 以内	0.5mm ² × 2 心
300m 以内	0.75mm ² × 2 心
400m 以内	1.25mm ² × 2 心
600m 以内	2.0mm ² × 2 心

3. 据付場所

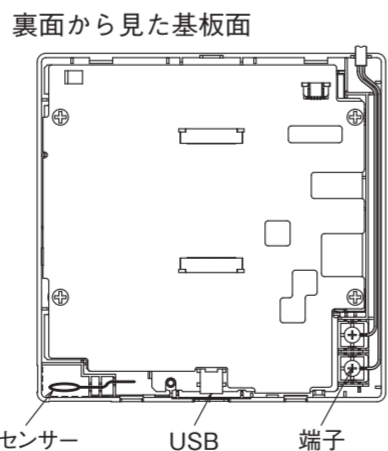
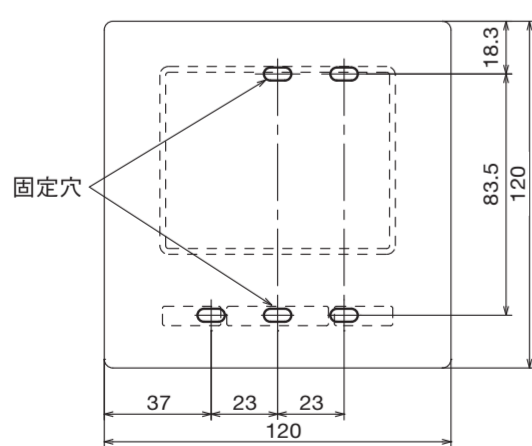
図の設置スペースを確保してください。また、据付方式は「スイッチボックスを使用」の場合、「壁面に直接据付」の場合の選択が可能です。配線取出方向は「背面」、「上面中央」または「上面左」の場合の選択が可能です。据付方式と配線取出場所を考慮のうえ、据付場所を決めてください。



室内機にエアフィルター自動昇降機能付パネルを採用される場合は、グリルの昇降が確認しやすい場所としてください。

4. 据付・配線工事

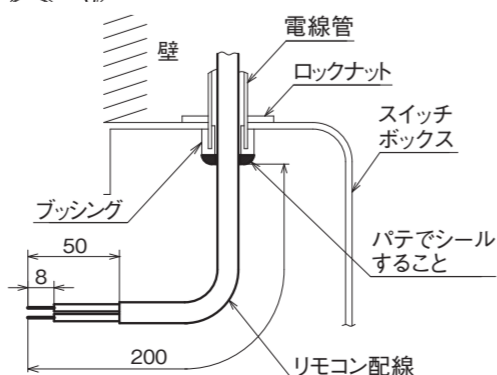
リモコンの据付・配線工事は下記に従って実施ください。正面から見た取り付け寸法図



リモコンの上下ケースの分離
・リモコン下面の凹部にマイナスドライバー等を挿し込んで軽くねじって外してください。ケースを傷つけない様、ドライバー先端にテープなどを貼ることをおすすめします。取り外した上ケースは、水分・ゴミが付かない様にしてください。

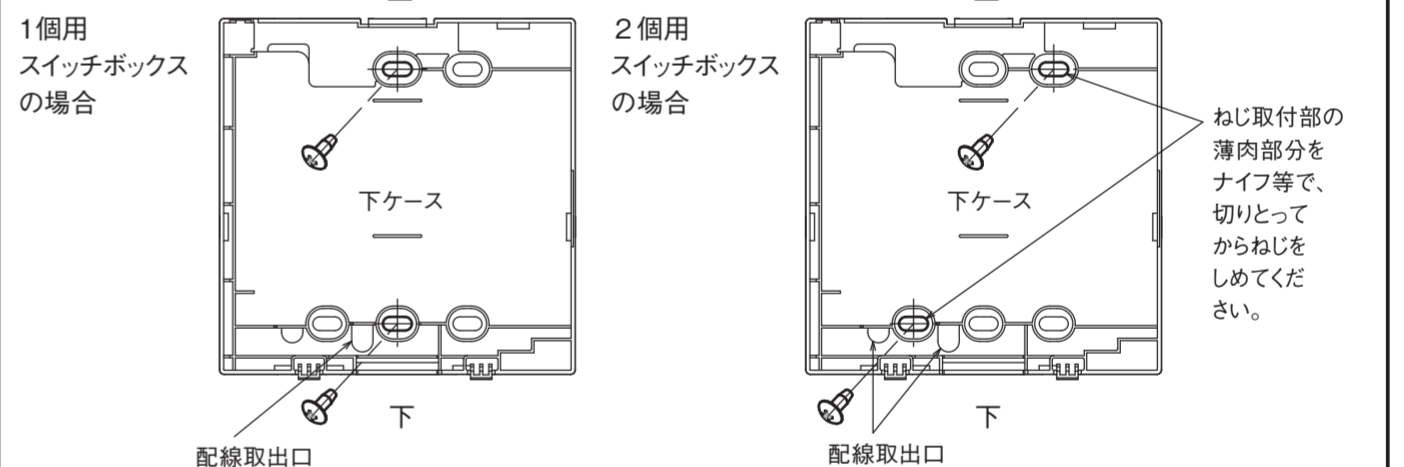
スイッチボックスを使用する場合 (配線方向「背面」の場合)

- ①スイッチボックスとリモコン配線をあらかじめ埋め込んでおきます。リモコン配線引込口はパテでシールしてください。



4. 据付・配線工事 (つづき)

- ②下ケースに配線を通した後、スイッチボックスに2箇所固定してください。



- ③リモコン端子 X, Y と室内ユニットの端子 X, Y を接続してください。配線 X, Y の極性はありません。リモコン上ケース端子ねじで配線を固定してください。
- ④リモコン配線が噛みこまないように、上ケースを取付けてください。

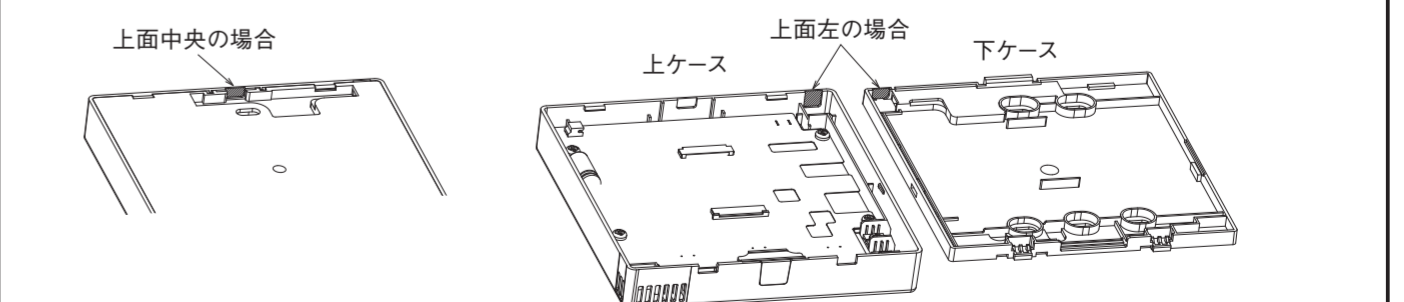
配線接続時のご注意

リモコンケース内を通る配線は 0.5 mm² 以下とし、シースをかみこまない様に接続してください。配線接続は、手締め(0.7N・m 以下)で行ってください。電動ドライバーを使用すると、故障や変形の原因になることがあります。

スイッチボックスを使用しない場合 (配線取出「上面中央」「上面左」の場合)

- ①ケース薄肉部を配線太さに合わせ切り取ってください。

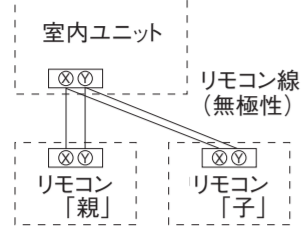
上面中央の場合は、上下ケース分解前に切り取ってください。基板内部への影響が少なく作業がやり易くなります。上面左の場合は、基板内部への影響を与えない様に切り取ってください。破片が内部に残らない様に注意してください。



- ②リモコン下ケースを付属の木ねじ2本で平らな面に固定してください。
- ③上面中央の場合はケース背面に配線を通してください。(斜線部分)
- ④リモコン端子 X, Y と室内ユニットの端子 X, Y を接続してください。配線 X, Y の極性はありません。リモコン上ケース端子ねじで配線を固定してください。
- ⑤リモコン配線が噛みこまないように、上ケースを取付けてください。
- ⑥①で切り取った部分をパテでシールしてください。

5. 複数リモコン使用時の親子設定

室内ユニット1台又は1グループに対して最大2個までのリモコンを接続できます。
片側が親リモコン、反対側が子リモコンになります。
表の様に子リモコンは操作できる機能に制限があります。



6項の操作で「親」「子」の設定をしてください。

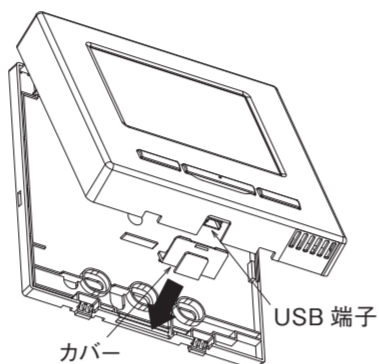
リモコン操作	親	子
運転/停止、設定温度切換、風向切換・オート	○	○
スイング、風量切換 操作	○	○
ハイパワー運転、省エネ運転	○	○
室外静音制御	○	×
省エネ設定	○	×
グリル昇降操作	○	×
フィルター設定	○	×
ドラフト防止設定	○	×
換気操作	○	○
見てみて、消費電力表示	○	○
お掃除パネル設定	○	×
フィルターサインリセット、グリル昇降操作	○	○
初期設定	○	○
タイマー設定	○	○
ウィークリータイマー	○	×
るす番運転	○	×
おこみ設定	○	○
管理者設定	○	×
操作制限設定	○	×
室外静音タイマー設定	○	×
設定温度範囲設定	○	×
温度設定前み切換	○	×
設定温度表示切換	○	×
リモコン表示切換	○	×
リモコン設定	○	×
管理者パスワード変更	○	○
スイッチ機能変更	○	○
言語切換設定	○	○

※リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合、子リモコンから室内ユニットの選択はできません。全台同時に昇降します。

リモコン操作	親	子
据付登録	○	×
サービス情報入力	○	×
試運転	○	×
グリル昇降操作設定	○	○
ダクト機能静正補正	○	○
自動アドレス変更	○	○
親室内機アドレス設定	○	○
バックアップ制御	○	×
赤外線センサー設定	○	×
リモコン親子設定	○	○
暗転センサー制御	○	○
リモコンセンサー設定	○	○
リモコンセンサー補正	○	○
リモコン温度補正	○	○
運転モード選択	○	○
温度単位選択	○	○
ファン速度選択	○	○
外部入力選択	○	○
換気設定	○	○
ルーバ制御	○	○
停電復帰設定	○	○
設定温度自動設定	○	○
風量自動設定	○	○
室内設定	○	○
サービスメンテナンス	○	○
エアコンNo.表示	○	○
次回点検日設定	○	○
運転データ表示	○	○
点検表示	○	○
異常履歴表示	○	○
異常時運転データ表示、消去	○	○
定期点検リセット	○	○
お掃除パネル点検	○	○
室内設定保存	○	○
特殊操作	○	○
室内アドレス消去	○	○
CPUリセット	○	○
初期化設定	○	○
タッチパネル調整	○	○
室内機容量表示	○	○

お知らせ パソコン接続について

USBコネクタ（mini-B）を介してパソコンからの設定が可能です。
上ケース下面カバーを外して接続してください。
使用後はカバーを元の位置にはめてください。
接続には、専用のソフトが必要です。
詳細は、ホームページ・技術資料を参照してください。



お知らせ パスワード初期化

管理者パスワード（日常使用する項目設定用）とサービスパスワード（据付・試運転・メンテナンス用）があります。
○管理者パスワード初期値は、0000です。設定変更ができます（取扱説明書参照）。
管理者パスワードを忘れた場合は、管理者パスワード入力画面で[F1][F2]スイッチを同時に5秒長押しするとパスワードは初期化されます。
○サービスパスワードは、9999です。設定変更ができません。
管理者パスワード入力の時、サービスパスワードでも受付られます。



[F1][F2]スイッチ

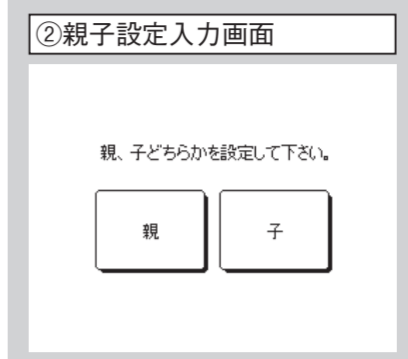
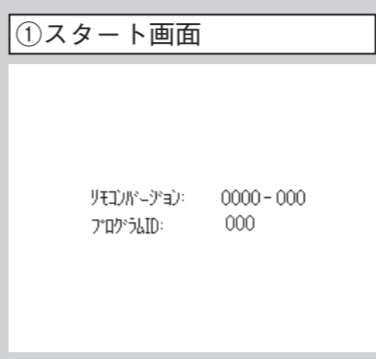
6. 電源投入初期設定

電源投入時の表示に沿って親子リモコン設定を行います。

- ・親子が設定されていない場合⇒(1)
- ・親子が設定されている場合 ⇒(2)

(1) 親子が設定されていない場合

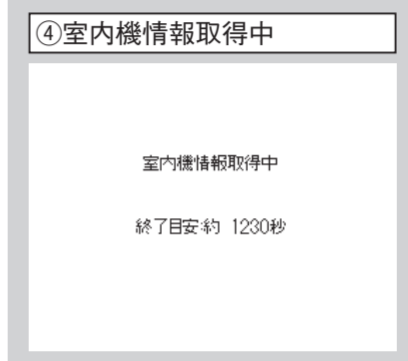
①⇒②親子入力画面を表示します。
枠で囲まれた「親」「子」どちらかをタッチしてください。初期設定作業を開始します。
誤ってタッチした場合は、初期設定作業が終了後に設定変更することができます。（8. リモコン機能設定⑩）
室内ユニット1台または、1グループに、2個のecoタッチリモコンの接続されている場合、1個目を「親」で設定開始すると2個目は自動で「子」になります。



ご注意

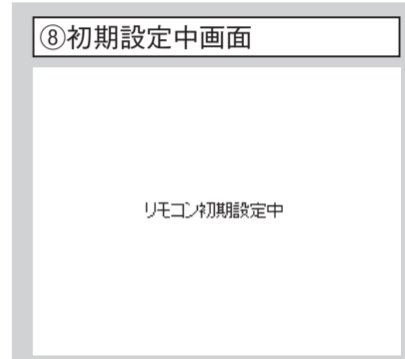
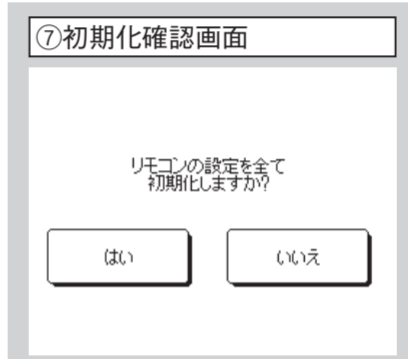
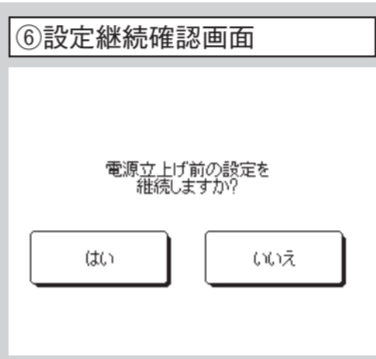
リモコン1台の場合は、「親」をタッチしてください。
初期状態では、どちらか選択されるまで、待ち続けます。

「親」を選択した場合 ③⇒④⇒⑤の順で画面が遷移します。
「子」を選択した場合 ①⇒⑧⇒⑤の順で画面が遷移します。



通信が10分間確定しない場合、赤LEDが点滅します。

(2) リモコンの親子設定がされている場合



「はい」⑧⇒⑤の順で画面が遷移します。
「いいえ」⑦に画面が遷移します。表示15秒間タッチされない場合は「はい」継続を認識して⑤画面に変わります。

「はい」①⇒②の順で画面が遷移します。
「いいえ」⑥に画面が遷移します。初期化すると出荷状態に戻ります。

ラクリーナパネルを採用のお客様へ

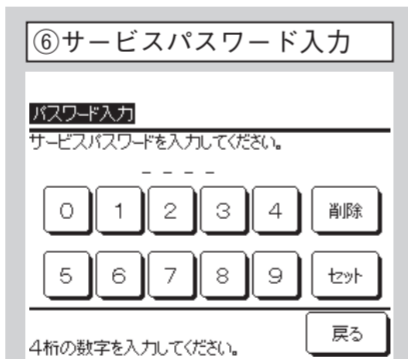
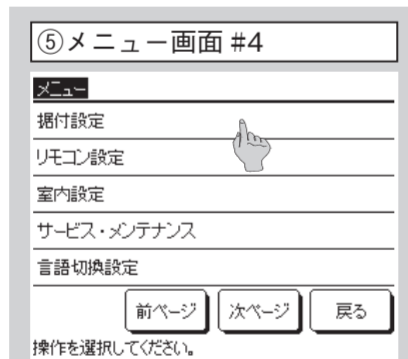
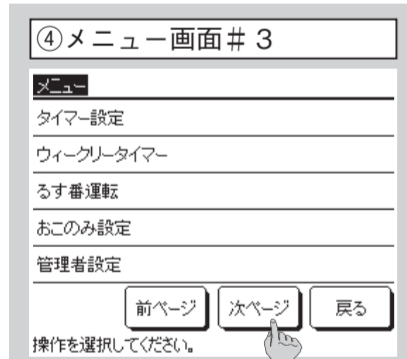
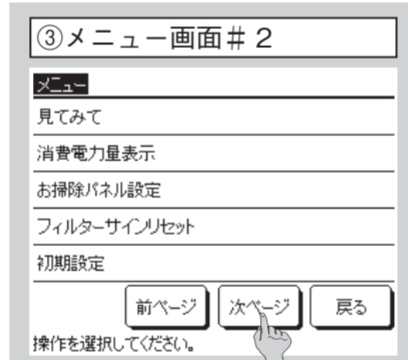
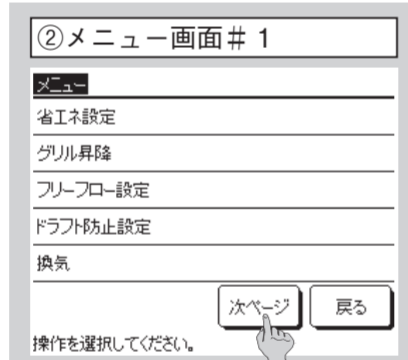
[7. 据付設定 ⑦グリル昇降操作設定]を行ってください。

7. 据付設定 試運転

TOP画面 [メニュー] ⇒ [次ページ] ⇒ [据付設定]

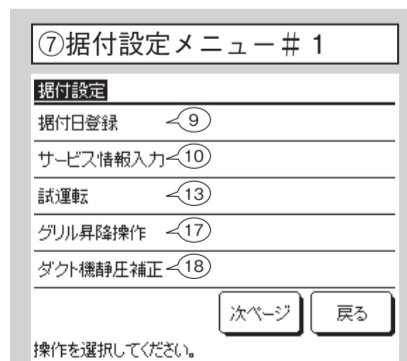


[メニュー] ボタンをタッチしてください。

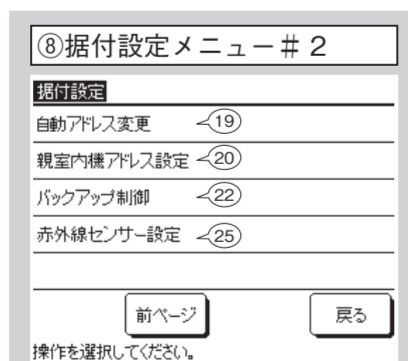


[据付設定] ボタンをタッチしてください。

サービスパスワードは9999です。



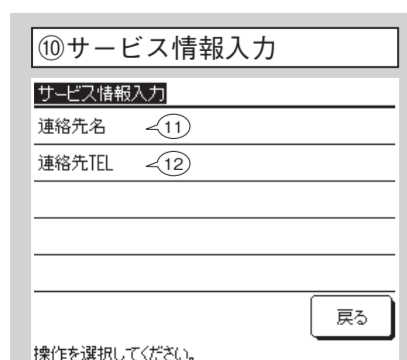
選択した画面に移ります。



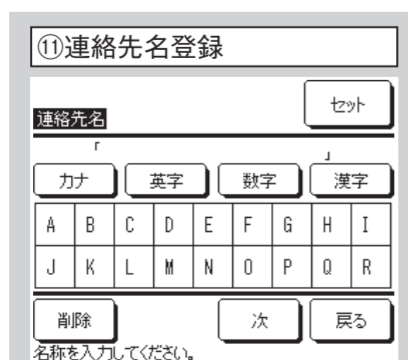
選択した画面に移ります。



▲▼で設定してください。セッで登録されます。



お客様がサービスを依頼される際の連絡先を入力してください。

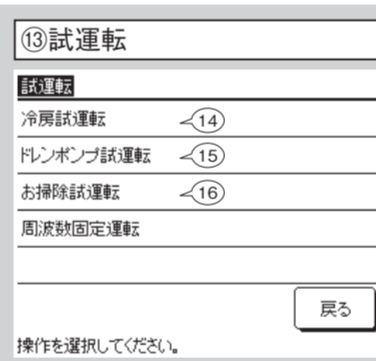


連絡先名を半角26文字相当以内で入力し、「セッ」ボタンをタッチしてください。

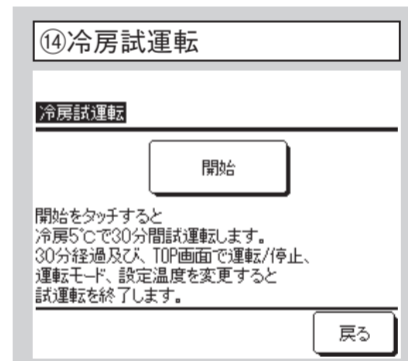


連絡先電話番号を13文字以内で入力し、「セッ」ボタンをタッチしてください。

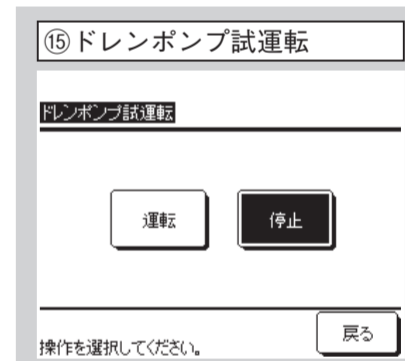
7. 据付設定 試運転 (つづき)



選択した画面に移ります。

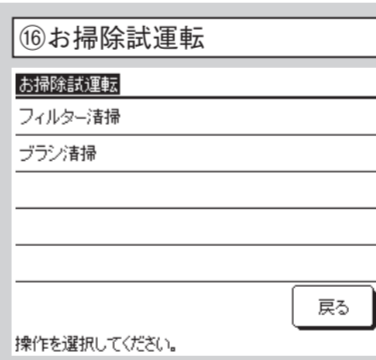


冷房の停止中に操作可能です。室温が低く冷房試運転ができない場合、室温設定を30分間5℃以下で運転します。

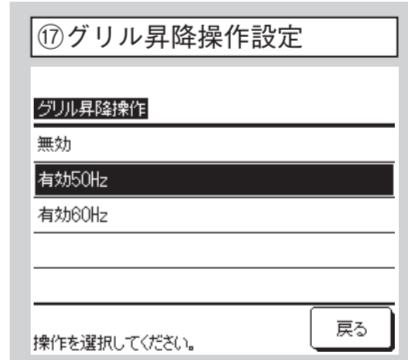


ドレンポンプのみで運転が可能です。

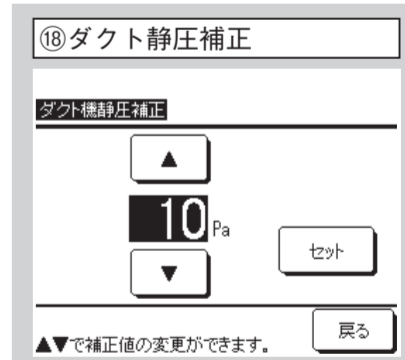
ラクリーナパネル設定



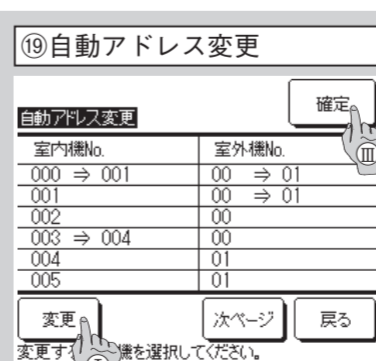
フィルター自動清掃機能付 お掃除パネルを組合せる場合に操作できます。お掃除パネルの説明書をご覧ください。



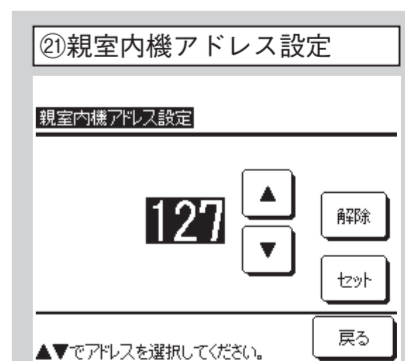
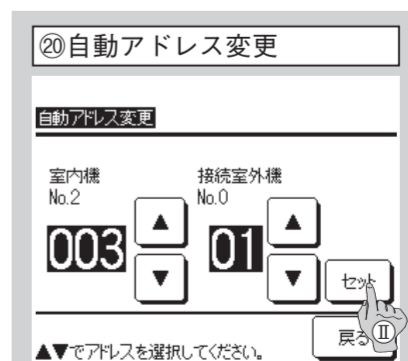
自動昇降パネルを組合せる場合は、据付場所電源周波数をタッチしてください。



機外静圧補正機能付ダクト形室内ユニットを組合せる場合に操作できます。機外静圧を選択し、「セッ」ボタンをタッチしてください。



個別発停マルチシリーズで使用の際に自動アドレス設定で登録されている場合に操作できます。室内ユニット毎の室内外アドレスを変更するための機能です。室内ユニットを選択して
①「変更」をタッチすると右の新アドレス入力画面に変わります。
②「セッ」をタッチすると左画面に戻り新アドレスが表示されます。
③「確定」をタッチすると登録されます。



個別発停マルチシリーズで親室内ユニットのみ、冷房・暖房運転モードの選択を許可します。子とする室内ユニットに対し、親室内機アドレスを設定します。親室内機アドレスが設定された子室内ユニットは、親室内機アドレスの設定に追従します。

7. 据付設定 試運転 (つづき)

②バックアップ制御

バックアップ制御

ローテーション 無効 詳細設定

キャパシティバックアップ 無効 詳細設定

フォルトバックアップ 無効

登録 戻る

操作を選択してください。

1 台のリモコンに室内ユニット 2 台 (2 グループ) が接続されている時に、以下の制御が可能です。

- ローテーション: 2 台の室内ユニットが設定した時間毎に、交互に運転します。
- キャパシティバックアップ: 設定温度と室温の温度差により、室内ユニットの運転台数を 1 台⇄2 台へ切り換えます。
- フォルトバックアップ: 室内ユニット 2 台中 1 台が運転している場合、運転している室内ユニットが異常停止すると、もう 1 台の室内ユニットが運転を開始します。

有効/無効を選択し (無効をタッチすると**有効**に変わります。)、**登録** ボタンをタッチすると、設定内容が確定します。

③ローテーション詳細設定

運転切り換え時間設定

100 時間

セット

▲▼で時間を選択してください。

戻る

ローテーションの運転を切り換える時間を設定します。10 ~ 990 時間の間で 10 時間刻みで設定可能です。設定後バックアップ制御画面に戻って**登録**をタッチしてください。

④キャパシティバックアップ詳細設定

運転開始温度差設定

5 °C

セット

▲▼で温度の変更ができます。

戻る

キャパシティバックアップの 1 台⇄2 台を切り換える設定温度と室温の温度差を設定します。2 ~ 5°C の間で 1°C 刻みで設定可能です。設定後バックアップ制御画面に戻って**登録**をタッチしてください。

バックアップ制御の制約条件

- 運転モードが「自動」の場合、バックアップ制御はできません。運転モードが「自動」に設定された空調機にバックアップ制御を設定すると、運転モードは自動的に「冷房」モードに切り換わります。
- ローテーション制御を設定した場合は、自動的にフォルトバックアップ制御も有効に設定されます。この場合、フォルトバックアップ制御のみを無効にすることはできません。ローテーション運転を無効にした場合は、フォルトバックアップ制御も無効になります。
- キャパシティバックアップ制御を設定した場合は、自動的にフォルトバックアップ制御も有効に設定されます。この場合、フォルトバックアップ制御のみを無効にすることはできません。キャパシティバックアップ制御を無効にした場合は、フォルトバックアップ制御も無効になります。
- フォルトバックアップ制御を単独で有効に設定することも可能です。
- るす番運転、ウォームアップ設定、外部入力設定は、バックアップ制御と同時に設定することはできません。
- ローテーション運転制御または、フォルトバックアップ制御設定時には、設定対象となっている室内機 2 台 (2 グループ) の内、どちらか一方のみが運転します。両方同時に運転することはありません。
- いずれの制御も、室内アドレスの若い室内機が先に運転開始します。

⑤赤外線センサー設定

赤外線センサー設定

無効

有効

設定を選択してください。

戻る

- 赤外線センサーが搭載されており、人の活動量を検知させたい室内機を有効にしてください。
- 赤外線センサー設定が無効の場合には、人の活動量を検知しないため赤外線センサー制御 (パワーセーブ、オートオフ) を行いません。
- 4 形以前の室内機は、赤外線センサー設定を有効にできません。赤外線センサー設定をタッチすると、「操作無効です」と表示されます。

リモコンに接続されている室内機の赤外線センサーの**有効**/**無効**かを選択します。

8. リモコン機能設定

お知らせ: 停止中のみ操作可能

TOP 画面 **メニュー** ⇒ **次ページ** ⇒ **リモコン設定**

① TOP 画面

16:14(月)

冷房 設定温度 23.0 °C 風向

タイマー設定 ①

停止しています。

F1:ハイパワー運転 F2:省エネ運転

メニュー

メニュー ボタンをタッチしてください。

②メニュー画面# 1

メニュー

省エネ設定

グリル昇降

フューアロ設定

ドラフト防止設定

換気

次ページ 戻る

操作を選択してください。

③メニュー画面# 2

メニュー

見てみる

消費電力量表示

お掃除パネル設定

フィルターサインリセット

初期設定

前ページ 次ページ 戻る

操作を選択してください。

④メニュー画面# 3

メニュー

タイマー設定

ウィークタイマー

るす番運転

おこのみ設定

管理者設定

前ページ 次ページ 戻る

操作を選択してください。

⑤メニュー画面# 4

メニュー

据付設定

リモコン設定

室内設定

サービス・メンテナンス

言語切替設定

前ページ 次ページ 戻る

操作を選択してください。

⑥サービスパスワード入力

パスワード入力

サービスパスワードを入力してください。

0 1 2 3 4 削除

5 6 7 8 9 セット

4桁の数字を入力してください。

戻る

リモコン設定 ボタンをタッチしてください。

サービスパスワードは 9999 です。

⑦リモコン設定メニュー# 1

リモコン設定

リモコン親子設定 <-10

吸込センサー制御 <-11

リモコンセンサー <-12

リモコンセンサー補正 <-15

運転モード選択 <-18

前ページ 戻る

操作を選択してください。

選択した画面に移ります。

⑧リモコン設定メニュー# 2

リモコン設定

温度設定単位 <-19

ファン速度 <-20

外部入力設定 <-21

換気設定 <-22

ルーバー制御 <-23

前ページ 次ページ 戻る

操作を選択してください。

⑨リモコン設定メニュー# 3

リモコン設定

停電補償 <-24

設定温度自動設定 <-25

風量自動設定 <-26

前ページ 戻る

操作を選択してください。

⑩リモコン親子設定

リモコン親子設定

親

子

戻る

操作を選択してください。

リモコンの親子設定を変更する場合に操作します。

8. リモコン機能設定 (つづき)

⑪吸込センサー制御

吸込センサー制御

個別

親機

平均

操作を選択してください。

戻る

室内ユニットの吸込センサーの検知温度によりサーモ判定を行います。1 台のリモコンに複数室内ユニットが接続されている場合、サーモ判定に用いる吸込温度センサーを選択できます。

- 個別**: 各々の室内ユニットの吸込温度でサーモ判定します。ブルーラル接続されている場合はブルーラル親機の吸込温度を基準とします。
- 親機**: 接続されている室内ユニットの中で、アドレスの若い室内ユニットの吸込温度でサーモ判定します。1 台のリモコンに、ブルーラル接続が複数接続されている場合は、ブルーラル親機間でアドレスが若い室内ユニットの吸込温度を基準とします。
- 平均**: 接続されている室内ユニットの吸込温度を平均し、サーモ判定します。

⑫リモコンセンサー

リモコンセンサー

無効

有効

有効(暖房のみ)

有効(冷房のみ)

操作を選択してください。

戻る

室内ユニット本体吸込センサーをリモコン側に変更できます。

無効 室温表示は、本体側センサーになります。⇒ ⑬

有効 室温表示は、リモコン側センサーになります。⇒ ⑭

有効(暖房のみ) 室温表示は、暖房中のみリモコン側センサーになります。

有効(冷房のみ) 室温表示は、暖房以外で運転中にリモコン側センサーになります。

⑬ TOP 画面 (本体側センサーの場合)

会議室 16:00(月)

自動

設定温度 23.0 °C 風向

タイマー設定 ①

室温 22°C

運転中です。

F1:ハイパワー運転 F2:省エネ運転

リモコンセンサー無効時は、TOP 画面で「室温 °C」と表示されます。

⑭ TOP 画面 (リモコン側センサーの場合)

会議室 16:00(月)

自動

設定温度 23.0 °C 風向

タイマー設定 ①

室温(リモコン) 22°C

運転中です。

F1:ハイパワー運転 F2:省エネ運転

リモコンセンサー有効時は、TOP 画面で「室温(リモコン) °C」と表示されます。

⑮リモコンセンサー補正

リモコンセンサー補正

冷房時補正 <-16

暖房時補正 <-17

操作を選択してください。

戻る

リモコンセンサー検知温度の補正ができます。

冷房時補正 ⇒ ⑯ 画面へ

暖房時補正 ⇒ ⑰ 画面へ

⑯冷房時補正

冷房時補正

▲▼で補正温度の変更ができます。

+1 °C

セット

戻る

冷房運転中のリモコンセンサー検知温度補正ができます。-3 ~ +3 の範囲で設定します。

⑰暖房時補正

暖房時補正

▲▼で補正温度の変更ができます。

0 °C

セット

戻る

暖房運転中のリモコンセンサー検知温度補正ができます。-3 ~ +3 の範囲で設定します。

8. リモコン機能設定 (つづき)

⑱運転モード選択

運転モード選択

自動 無効 有効

冷房 無効 有効

暖房 無効 有効

除湿 無効 有効

設定を選択してください。

セット 戻る

各運転モード毎に**有効**・**無効**を設定可能です。冷房または暖房を無効にした場合、自動も無効になります。

⑲温度設定単位

温度設定単位

°C

°F

操作を選択してください。

戻る

設定温度の単位を設定します。

⑳ファン速度

ファン速度

4速

3速

2速(急-弱)

2速(急-強)

1速

操作を選択してください。

戻る

ファン速度選択の変更が可能です。室内ユニットにより対応できない場合があります。

㉑外部入力方式

外部入力設定

個別

全台

操作を選択してください。

戻る

1 つのリモコンに複数室内ユニットが接続された場合、運転/停止に対して CnT の入力の適用範囲を設定できます。**個別** CnT 入力された室内ユニットのみに適用されます。**全台** リモコンが接続されている室内ユニット全てに適用されます。

㉒換気設定

換気設定

換気設定

無効

連動

単独操作

操作を選択してください。

戻る

換気機器組合せの設定ができます。**無効** 接続無し
連動 エアコン運転/停止に、連動し、換気出力(CnT)に出力します。**単独操作** メニューから換気を選択により換気単独で運転/停止出力を行います。

㉓ルーバー制御

ルーバー制御

4位置停止

フル位置停止

フル停止

操作を選択してください。

戻る

4位置停止 吹出ルーバーを 4 段階で設定可能
フル位置停止 リモコン SW 操作直後の位置に停止します。

㉔停電補償

停電補償

有効

無効

操作を選択してください。

戻る

運転中に停電した場合、**有効** 停電復旧 (電源投入後の制御終了) しい、停電前の状態に戻ります。**無効** 停電復旧後、停止します。

㉕設定温度自動設定

設定温度自動設定

有効

無効

操作を選択してください。

戻る

有効 室温設定画面から自動の選択が可能になります。**無効** 室温設定の画面上に自動の選択スイッチが表示されません。

㉖風量自動設定

風量自動設定

有効

無効

操作を選択してください。

戻る

有効 風量設定画面から自動の選択が可能になります。**無効** 風量設定の画面上に自動の選択スイッチが表示されません。

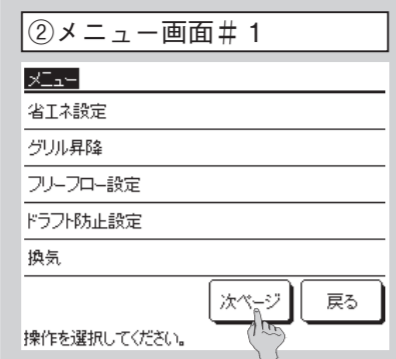
9. 室内機能設定

お知らせ：停止中のみ操作可能

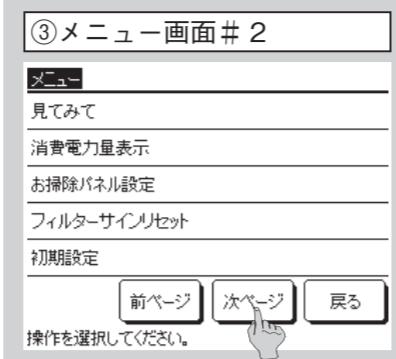
TOP画面 メニュー ⇒ 次ページ ⇒ 室内設定



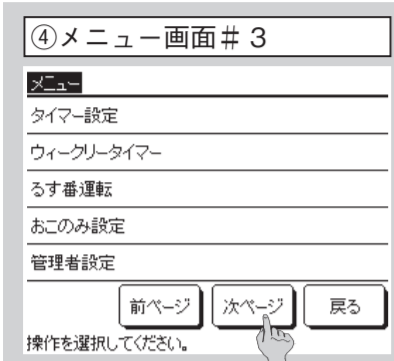
メニュー ボタンをタッチしてください。



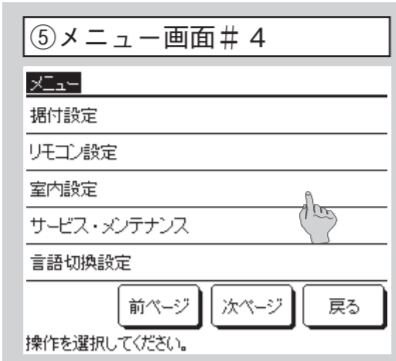
室内設定 ボタンをタッチしてください。



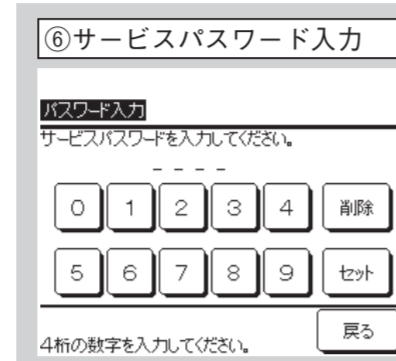
サービスパスワード入力 ボタンをタッチしてください。



室内設定 ボタンをタッチしてください。



サービスパスワードは9999です。



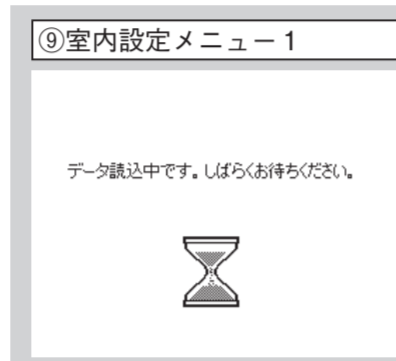
4桁の数字を入力してください。



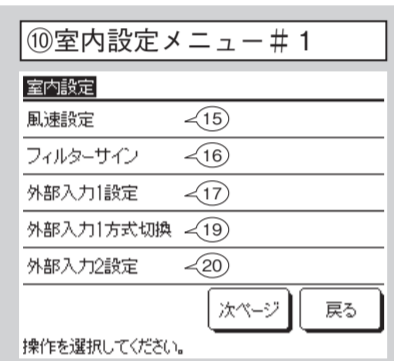
複数室内ユニットを接続の場合、接続された室内ユニットが表示されます。000～015 各室内ユニット毎に個別設定されます。全台 全台同一設定されます。



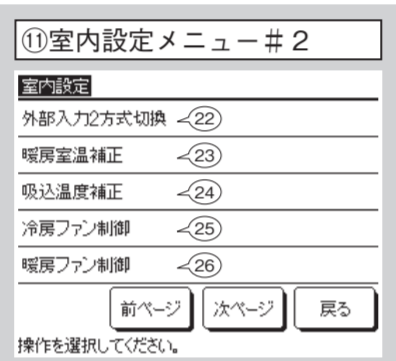
室内ユニットからデータ受信後に⑩に画面が切り替わります。



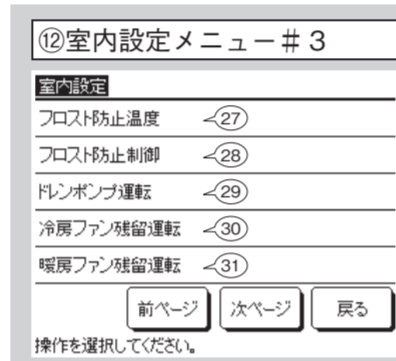
室内ユニットからデータ受信後に⑩に画面が切り替わります。



選択した画面に移ります。

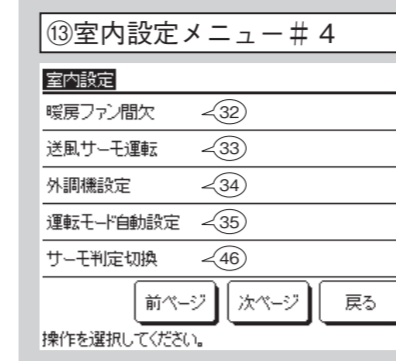


選択した画面に移ります。

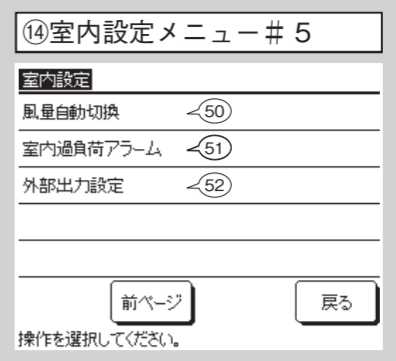


選択した画面に移ります。

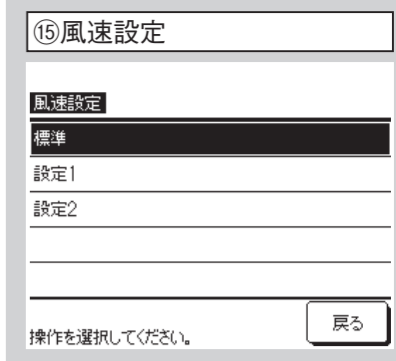
9. 室内機能設定 (つづき)



操作を選択してください。

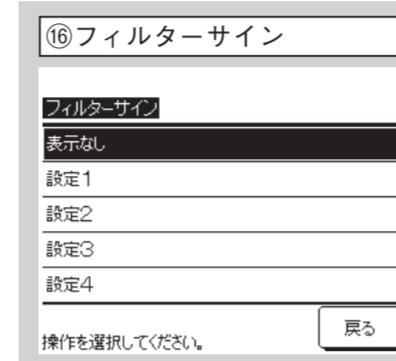


操作を選択してください。



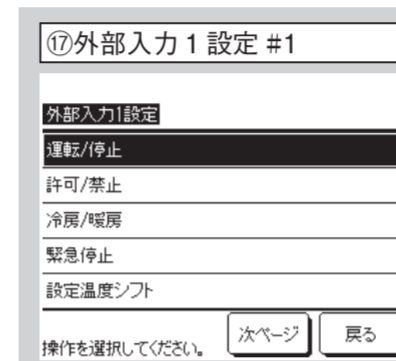
操作を選択してください。

室内ユニットの風速設定を設定します。詳細は、技術資料を参照してください。

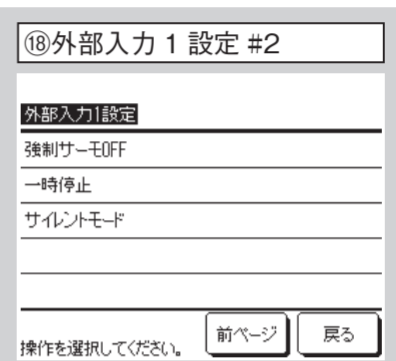


フィルターサイン点灯時間を設定します。

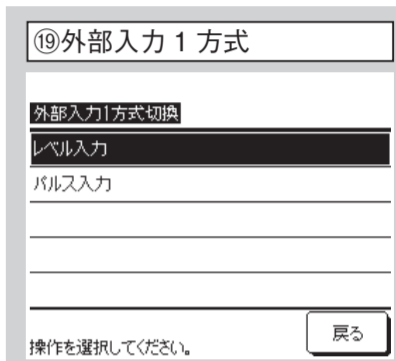
	標準	FDTお掃除
表示なし	無し	無し
設定1	180Hr	1,000Hr
設定2	600Hr	2,000Hr
設定3	1,000Hr	2,500Hr
設定4	1,000Hr後 運転停止	2,500Hr後 運転停止



室内ユニット CnT 入力時の制御を設定します。詳細は、技術資料を参照してください。

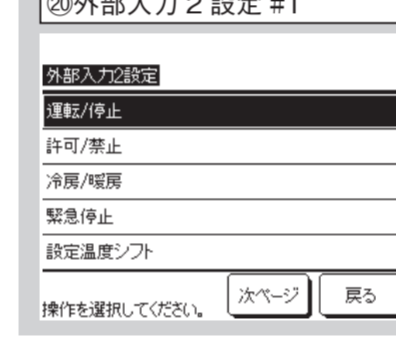


室内ユニット CnT への入力信号方式を設定します。詳細は、技術資料を参照してください。

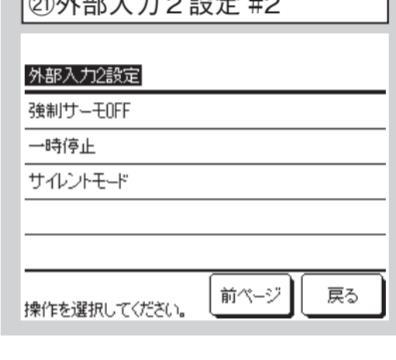


室内ユニット CnT への入力信号方式を設定します。詳細は、技術資料を参照してください。

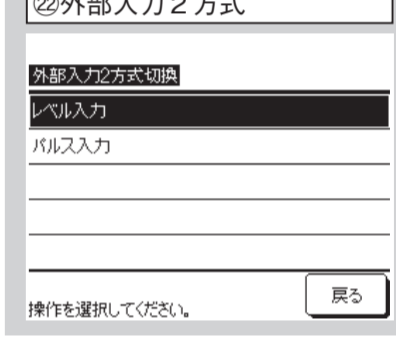
外部入力2を装備している室内ユニットと組合わせた場合に操作できます。詳細は、技術資料を参照してください。



操作を選択してください。

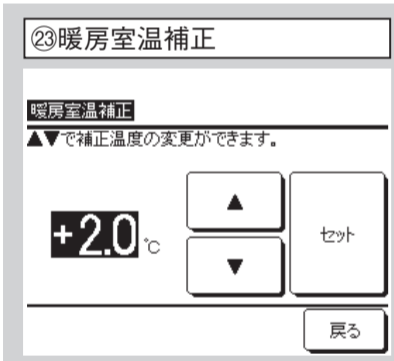


操作を選択してください。

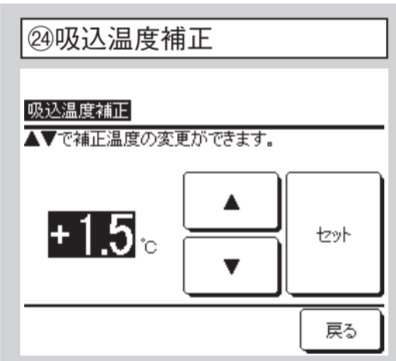


操作を選択してください。

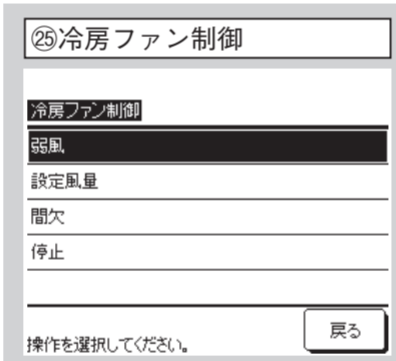
9. 室内機能設定 (つづき)



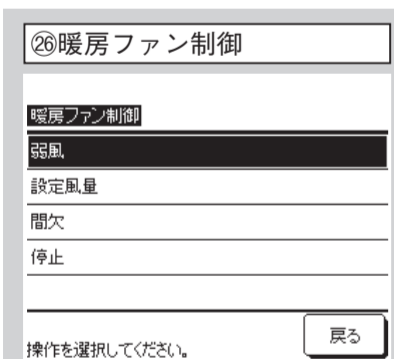
暖房サーモ判定温度を補正します。0°C / +1°C / +2°C / +3°C



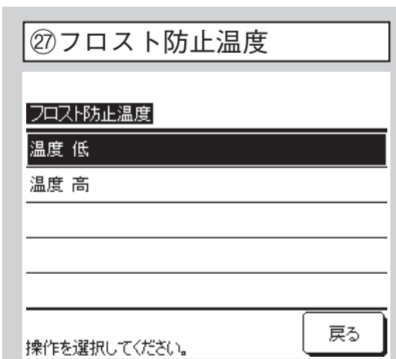
本体吸込センサー検知温度を補正します。-2°C / -1.5°C / -1°C / 0°C / +1°C / +1.5°C / +2°C



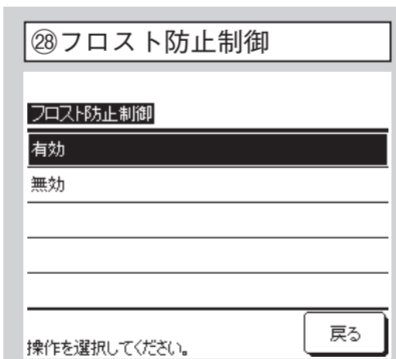
冷房サーモ OFF 中のファン速度設定 [弱風] 弱風運転 [設定風量] サーモ ON 中と同風量 [間欠] 2分Lo (ULo) 運転 / 5分停止 [停止] 停止



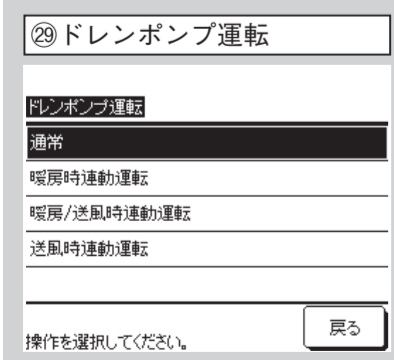
暖房サーモ OFF 中のファン速度を設定します。 [弱風] 弱風運転 [設定風量] サーモ ON 中と同風量 [間欠] 2分Lo (ULo) 運転 / 5分停止 [停止] 停止



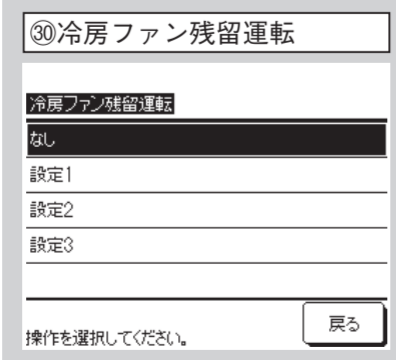
フロスト防止制御温度の切り替えができます。



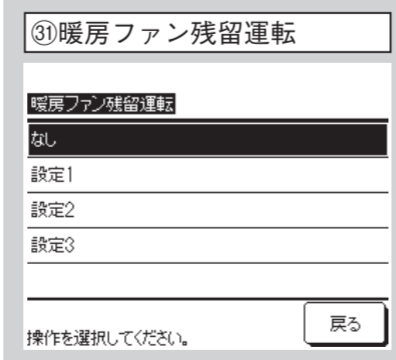
フロスト防止制御後、ファン速度が [有効] アップします。 [無効] 変化しません。



[通常] 冷房・除湿時に運転 [暖房時連動] 通常+暖房 [暖房/送風時連動] 全運転中 [送風時連動] 通常+送風

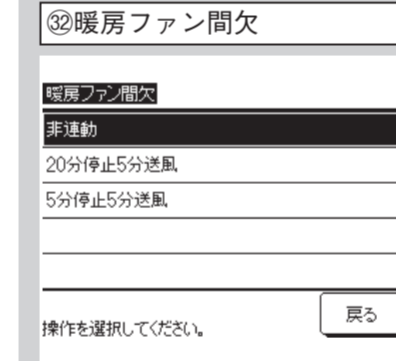


冷房運転、停止またはサーモ OFF 後のファン残留運転時間を設定します。 [なし] ファン残留運転なし [設定1] 0.5時間 [設定2] 2時間 [設定3] 6時間



暖房運転、停止またはサーモ OFF 後のファン残留運転時間を設定します。 [なし] ファン残留運転なし [設定1] 0.5時間 [設定2] 2時間 [設定3] 6時間

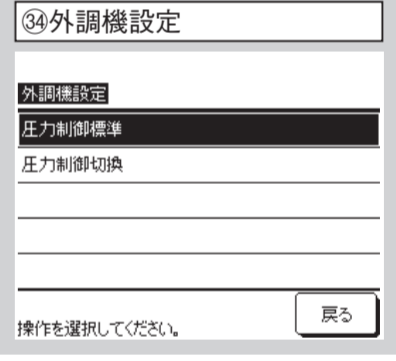
9. 室内機能設定 (つづき)



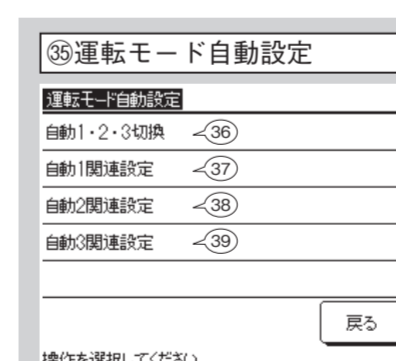
暖房運転、停止またはサーモOFF後のファン制御を設定します。 [非連動] 停止 [20分停止5分送風] 25分毎に条件チェックして5分送風 [5分停止5分送風] 10分毎に条件チェックして5分送風



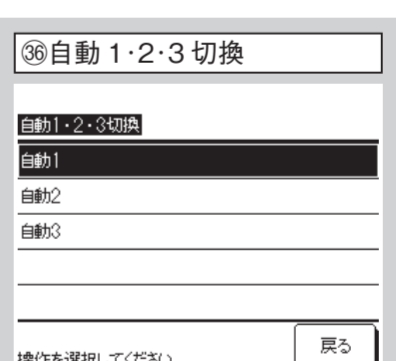
サーキュレーター運転として使用する場合 [無効] 送風時連続運転 [有効] 送風時サーモと本体の温度差を見て送風運転/停止します。



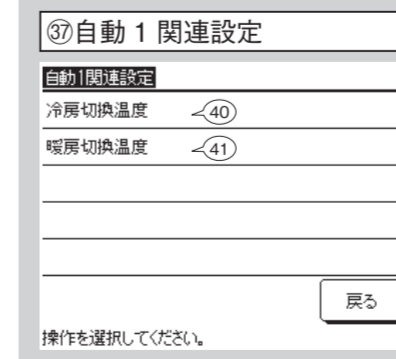
マルチシステムにて、外調機の場合に設定します。 [圧力制御標準] 通常 [圧力制御切替] 運転中の室内ユニットが全て、この設定の場合、圧力制御値が変わります。



運転モード自動での冷房/暖房切替方式を3方式から選択できます。各方式の条件を設定します。

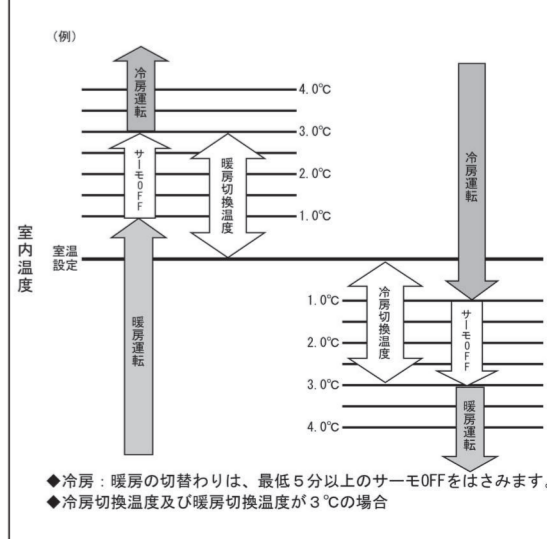


自動1 設定温度と室温の温度差で、冷房/暖房が切り替わります。 自動2 設定温度と室温の温度差及び外気温度で冷房/暖房が切り替わります。 自動3 室温及び外気温度で、冷房/暖房が切り替わります。



冷房/暖房の切替温度を設定します。切替わり温度は1～4°Cの範囲で設定できます。

設定温度-冷房切替温度 < 室内吸込温度の場合 ⇒ 運転モード：冷房 設定温度+暖房切替温度 > 室内吸込温度の場合 ⇒ 運転モード：暖房



9. 室内機能設定 (つづき)

③⑧ 自動2 関連設定

自動2関連設定

冷房切換温度 <-40

暖房切換温度 <-41

冷房室外温度 <-42

暖房室外温度 <-43

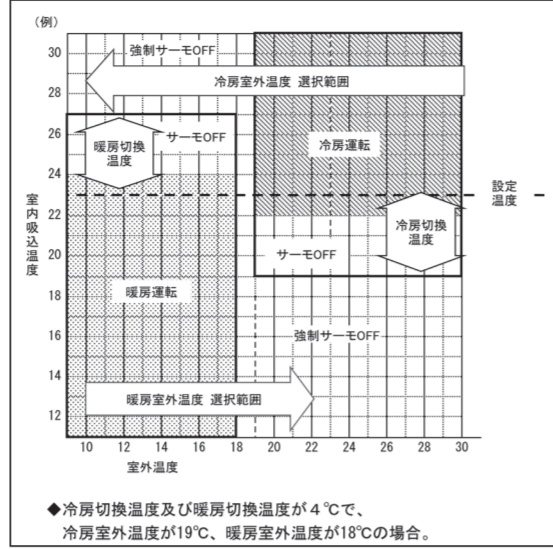
戻る

操作を選択してください。

冷房/暖房の切換温度、冷房/暖房室外温度を設定します。

「設定温度-冷房切換温度 < 室内吸込温度」かつ「設定した冷房室外温度 < 室外吸込温度」の場合
⇒ 運転モード：冷房

「設定温度+暖房切換温度 > 室内吸込温度」かつ「設定した暖房室外温度 > 室外吸込温度」の場合
⇒ 運転モード：暖房



③⑨ 自動3 関連設定

自動3関連設定

冷房室外温度 <-42

暖房室外温度 <-43

冷房室内温度 <-44

暖房室内温度 <-45

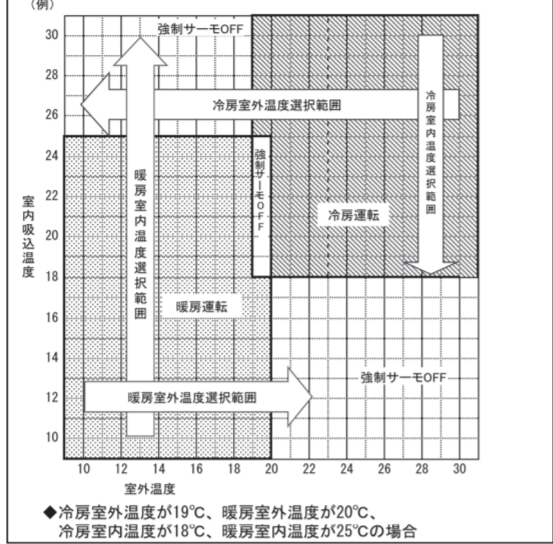
戻る

操作を選択してください。

冷房/暖房室外温度、冷房/暖房室内温度を設定します。

「設定した冷房室内温度 < 室内吸込温度」かつ「設定した冷房室外温度 < 室外吸込温度」の場合
⇒ 運転モード：冷房

「設定した暖房室内温度 > 室内吸込温度」かつ「設定した暖房室外温度 > 室外吸込温度」の場合
⇒ 運転モード：暖房



④⑩ 冷房切換温度

冷房切換温度

▲▼で補正温度の変更ができます。

30℃

セツ

戻る

自動1、自動2で冷房切換温度を設定します。
1～4℃の範囲で設定できます。

④⑪ 暖房切換温度

暖房切換温度

▲▼で補正温度の変更ができます。

30℃

セツ

戻る

自動1、自動2で暖房切換温度を設定します。
1～4℃の範囲で設定できます。

④⑫ 冷房室外温度

冷房室外温度

▲▼で補正温度の変更ができます。

18℃

セツ

戻る

自動2、自動3で冷房室外温度を設定します。
10～30℃の範囲で設定できます。

9. 室内機能設定 (つづき)

⑤① 室内過負荷アラーム設定

室内過負荷アラーム

7℃

セツ

戻る

▲▼で温度の変更ができます。

運転開始30分後、設定温度と吸込温度差が過負荷アラームで設定した温度差以上ある場合、外部出力(CNT-5)から過負荷アラーム信号を送信します。

⑤② 外部出力設定 出力先選択

外部出力設定 出力先選択

外部出力1

外部出力2

外部出力3

外部出力4

設定を選択してください。

戻る

変更する出力先を選択後、選択した出力に割り当てる機能を選択します。各出力のコネクターと初期設定は下記です。
外部出力1 CNT-2 運転出力
外部出力2 CNT-3 暖房出力
外部出力3 CNT-4 コンブON出力
外部出力4 CNT-5 点検(異常)出力
詳細は技術資料を参照願います。

⑤③ 外部出力設定 機能選択 #1

外部出力設定 機能選択

運転出力

暖房出力

コンブON出力

点検(異常)出力

冷房出力

次ページ

戻る

⑤④ 外部出力設定 機能選択 #2

外部出力設定 機能選択

ファン運転出力1

ファン運転出力2

ファン運転出力3

デフロスト、油戻し出力

換気出力

前ページ

次ページ

戻る

⑤⑤ 外部出力設定 機能選択 #3

外部出力設定 機能選択

ヒータ出力

フリークーリング出力

室内過負荷アラーム出力

前ページ

戻る

9. 室内機能設定 (つづき)

④③ 暖房室外温度

暖房室外温度

▲▼で補正温度の変更ができます。

20℃

セツ

戻る

自動2、自動3で暖房室外温度を設定します。
10～22℃の範囲で設定できます。

④④ 冷房室内温度

冷房室内温度

▲▼で補正温度の変更ができます。

22℃

セツ

戻る

自動3で冷房室内温度を設定します。
18～30℃の範囲で設定できます。

④⑤ 暖房室内温度

暖房室内温度

▲▼で補正温度の変更ができます。

24℃

セツ

戻る

自動3で暖房室内温度を設定します。
10～30℃の範囲で設定できます。

④⑥ サーマ判定切換

サーモ判定切換

通常制御/室外温度制御 <-47

室外温度_冷房補正 <-48

室外温度_暖房補正 <-49

戻る

操作を選択してください。

室温制御、サーモ ON / OFF 切換方式・条件を設定します。

通常制御 室内温度と設定温度の差でサーモ判定をします。

外気温度制御 外気温度±補正値と室内温度でサーモ判定をします。

室温設定は無効となります。

④⑦ 通常制御/外気温度制御

通常制御/室外温度制御

通常制御

室外温度制御

戻る

操作を選択してください。

④⑧ 室外温度_冷房補正

室外温度_冷房補正

▲▼で補正温度の変更ができます。

2℃

セツ

戻る

室外温度と冷房/暖房補正値によりサーモ判定します。

(a) 室外温度_冷房補正：冷房中にサーモ判定をします。

室内温度 > (室外温度 - 冷房補正値) でサーモ ON します。
冷房補正値は 0～10℃で設定できます。

(b) 室外温度_暖房補正：暖房中にサーモ判定をします。

室内温度 < (室外温度 + 暖房補正値) でサーモ ON します。
暖房補正値は 0～5℃で設定できます。

④⑨ 室外温度_暖房補正

室外温度_暖房補正

▲▼で補正温度の変更ができます。

3℃

セツ

戻る

⑤⑥ 風量自動切換

風量自動切換

自動1

自動2

戻る

操作を選択してください。

風量自動の切換範囲を設定

自動1 急⇨強⇨弱

自動2 P 急⇨急⇨強⇨弱

9. 室内機能設定 (つづき)

10. サービス・メンテ方法

TOP画面 [メニュー] ⇒ 次ページ ⇒ サービス・メンテナンス

① TOP 画面

18:14(月)

冷房

設定温度 23.0℃

タイマー設定

停止しています。

メニュー

戻る

[メニュー] ボタンをタッチしてください。

② メニュー画面 # 1

メニュー

省エネ設定

タリル昇降

フューアロ-設定

ドラフト防止設定

換気

次ページ

戻る

操作を選択してください。

③ メニュー画面 # 2

メニュー

見えて

消費電力表示

お掃除パネル設定

フィルターサインリセット

初期設定

前ページ

次ページ

戻る

操作を選択してください。

④ メニュー画面 # 3

メニュー

タイマー設定

ウィークリタイマー

るす番運転

おこのみ設定

管理者設定

前ページ

次ページ

戻る

操作を選択してください。

⑤ メニュー画面 # 4

メニュー

据付設定

リモコン設定

室内設定

サービス・メンテナンス

言語切換設定

前ページ

次ページ

戻る

操作を選択してください。

⑥ サービスパスワード入力

パスワード入力

サービスパスワードを入力してください。

0 1 2 3 4 削除

5 6 7 8 9 セツ

4桁の数字を入力してください。

戻る

サービスパスワードは9999です。

⑦ サービス・メンテナンス メニュー

サービス・メンテナンス

エアコンNo表示 <-9

次回点検日 <-11

運転データ表示 <-13

点検表示 <-21

お掃除パネル点検 <-32

次ページ

戻る

操作を選択してください。

選択した画面に移ります。

⑧ サービス・メンテナンス メニュー

サービス・メンテナンス

室内設定保存 <-33

特殊操作 <-36

室内機容量表示 <-41

前ページ

戻る

操作を選択してください。

選択した画面に移ります。

⑨ エアコン No. 表示

個別送風

エアコンNo表示

室内機No.	室内機名称	室外機No.
000		
001		
002		
003		
004		
005		
006		

次ページ

戻る

8台以上接続の場合は、次ページ以降に表示ができません。室内ユニット選択後[個別送風]ボタンをタッチすると、選択した室内ユニットが送風運転します。⇒⑩

10. サービス・メンテ方法 (つづき)

⑩個別送風運転

個別送風運転

送風運転

運転 停止

動作を選択してください。

⑪次回点検日

次回点検日

2010/1/1

設定なし セット 戻る

年月日を設定してください。

⑫点検メッセージ

ご使用期間 0年7ヶ月
 次回の点検 2010年8月頃
 連絡先名 ミナツ
 連絡先TEL 000-000-0000

運転 送風運転開始。
 停止 送風運転停止。

次回点検日を入力すると、点検月の運転開始/停止時メッセージが表示されます。表示は、次回点検日を更新するとリセットされます。
設定なし をタッチするとメッセージは表示されません。

⑬運転データ画面 #1

項目	データ	表示
01 運転モード	冷房	✓
02 設定温度	28°C	✓
03 吸込温度	28°C	✓
04 リモコン温度	29°C	✓
05 室内熱交換温度1	10°C	

⑭運転データ画面 #2

項目	データ	表示
06 室内熱交換温度2	10°C	
07 室内熱交換温度3	10°C	
08 室内ファン速度	5速	
09 要求周波数	51.2Hz	
10 アノ・周波数	32Hz	

⑮運転データ画面 #3

項目	データ	表示
11 室内EV開度	256P	
12 室内運転時間	100H	
13 吐出	21°C	
21 外気温度	22°C	
22 室外熱交換温度1	29°C	

運転データが表示されます。**全更新** タッチで全データが更新されます。データを自動更新させて表示したい場合、6項目まで選択できます。6項目選択後、**選択表示** ボタンをタッチすると⑳の画面に変わります。

⑯運転データ画面 #4

項目	データ	表示
23 室外熱交換温度2	29°C	
24 コア回転数	51.2Hz	
25 高圧圧力	1.2MPa	
26 低圧圧力	0.20MPa	
27 吐出管温度	78°C	

⑰運転データ画面 #5

項目	データ	表示
28 ドラム下温度	27°C	
29 電流	8A	
30 3相制御	48°C	
31 SH	48°C	
32 TOSH	48°C	

⑱運転データ画面 #6

項目	データ	表示
33 復調制御	No.1	
34 室外ファン速度	5速	
35 63H1	ON	
36 フェルト	ON	
37 コア運転時間	100H	

10. サービス・メンテ方法 (つづき)

㉘異常時運転データ表示 #6

項目	データ
34 室外ファン速度	5速
35 63H1	ON
36 フェルト	ON
37 コア運転時間	100H
38 室外EV開度	512P

㉙異常時運転データ表示 #7

項目	データ
39 室外EV開度	512P

㉚異常時運転データ消去

はい

操作を選択してください。

異常時運転データが消去されます。

㉛定期点検リセット

定期点検リセット

定期点検をリセットしますか?

はい

設定を選択してください。

㉜お掃除パネル点検

お掃除パネル点検

駆動部個別点検
位置認識指令
位置合わせ制御
点検お掃除運転

操作を選択してください。

㉝室内設定保存

室内設定保存

室内設定を保存
室内設定自動保存 <34>
保存データの転送 <35>

操作を選択してください。

㉞室内設定自動保存

室内設定自動保存

設定時刻に室内設定を自動保存します。

0:00

設定なし セット 戻る

▼で時刻を選択し、セットを押してください。

㉟保存データの転送

室内機選択

000	001	002	003
004	005	006	007

室内機No.を選択してください。

お知らせ

室内機基板を交換したが、設定内容が判らなくなったことはありませんか?
 リモコンに室内機設定を保存しておく、[保存データの転送] により、保存されたデータを室内機に書込まれます。

定期点検リセット操作により、時間カウントがリセットされます。

フィルター自動清掃パネル組込みの場合、お掃除パネル説明書を参照ください。

室内設定を保存 リモコンに接続されている室内ユニットすべての設定をリモコンに保存します。
 室内設定自動保存 毎日の自動保存時刻を設定します。
 保存データの転送 リモコンに保存した室内設定データを室内ユニットに転送します。

毎日の自動保存時刻を設定します。**設定なし** を選択すると、自動保存は行いません。

転送する室内ユニットを選択すると、確認画面が表示されますので、データ転送を行ってください。

10. サービス・メンテ方法 (つづき)

㉑運転データ画面 #7

項目	データ	表示
38 室外EV1開度	512P	
39 室外EV2開度	512P	

㉒運転データ個別表示画面

項目	データ
運転モード	冷房
設定温度	28°C
吸込温度	29°C
リモコン温度	28°C
室内熱交換温度1	10°C
室内熱交換温度2	15°C

㉓点検表示メニュー

点検表示

異常履歴表示 <22>
 異常時運転データ表示 <23>
 異常時運転データ消去 <30>
 定期点検リセット <31>

操作を選択してください。

選択した6つの項目を自動更新して表示します。

㉔異常履歴表示 (例)

時刻	室内機	室内機	異常コード
2011/01/19 PM 6:57	014	E16	
2011/01/19 PM 6:57	015	E15	
2011/01/19 PM 6:57	012	E14	

㉕異常時運転データ表示 #1

項目	データ
01 運転モード	冷房
02 設定温度	28°C
03 吸込温度	28°C
05 室内熱交換温度1	10°C
06 室内熱交換温度2	10°C

㉖異常時運転データ表示 #2

項目	データ
07 室内熱交換温度3	10°C
08 室内ファン速度	5速
09 要求周波数	51.2Hz
10 アノ・周波数	32Hz
11 室内EV開度	256P

異常発生日時・室内アドレス・異常コードを表示します。
消去 ボタンをタッチすると、異常履歴を消去します。

異常発生直前の運転データが表示されます。

㉗異常時運転データ表示 #3

項目	データ
12 室内運転時間	100H
13 吐出	21°C
21 外気温度	22°C
22 室外熱交換温度1	29°C
23 室外熱交換温度2	29°C

㉘異常時運転データ表示 #4

項目	データ
24 コア回転数	51.2Hz
25 高圧圧力	1.2MPa
26 低圧圧力	0.20MPa
27 吐出管温度	78°C
28 ドラム下温度	27°C

㉙異常時運転データ表示 #5

項目	データ
29 電流	8A
30 3相制御	48°C
31 SH	3°C
32 TOSH	48°C
33 復調制御	No.1

異常発生直前の運転データが表示されます。

10. サービス・メンテ方法 (つづき)

㉚特殊操作

特殊操作

室内機アドレス消去
CPUリセット
初期化設定
タッチパネル調整 <37>

操作を選択してください。

室内機アドレス消去 マルチ室内ユニットの記憶が消去されます。
CPUリセット 接続されている、室内ユニット・室外ユニットのマイコンがリセット (停電復帰状態) されます。
初期化 接続されている、リモコン・室内ユニットの設定が初期値 (出荷状態) になります。
タッチパネル調整 表示とタッチ位置が一致しない場合に調整します。

㉛タッチパネル調整

調整開始

調整開始をタッチしてください。

選択した画面に移ります。

㉜タッチパネル調整画面 #1

右下の「+」をタッチしてください。

㉝タッチパネル調整画面 #2

左上の「+」をタッチしてください。

㉞タッチパネル調整画面 #3

「+」をタッチして位置を確認してください。

キャンセル やり直し 確定

表示とタッチ位置が一致しない場合に調整します。画面の指示にそって、「+」マーク中心をタッチしてください。**確定** で終了します。

㉟室内機容量表示

室内機No.	容量
000	40
001	71
002	80
003	112
004	224
005	280